

01 「食と観光 ひやまの魅力」向上・創出事業	カテゴリー	移住交流、地域資源、産業振興
	関連するSDGsのゴール	      
02 檜山農業スタイル確立事業	カテゴリー	担い手確保・育成、農林水産業、教育
	関連するSDGsのゴール	      
03 檜山の林業再生支援事業	カテゴリー	担い手・育成、農林水産業、ゼロカーボン
	関連するSDGsのゴール	  
04 ひやまの水産物販路拡大推進事業	カテゴリー	産業振興、農林水産業
	関連するSDGsのゴール	   
05 ひやまバリアフリーレジャーPR事業	カテゴリー	産業振興、保健福祉
	関連するSDGsのゴール	     
06 オール檜山による物産・観光PR連携事業	カテゴリー	移住交流、地域資源、産業振興
	関連するSDGsのゴール	      
07 檜山地域関係人口創出事業	カテゴリー	移住交流、地域資源、担い手確保・育成
	関連するSDGsのゴール	  



01 「食と観光 ひやまの魅力」向上・創出事業

カテゴリー 移住交流、地域資源、産業振興

事業概要（令和2年～令和3年）

檜山管内のあらゆる地域資源を活用しながら、食と観光に関する人材育成や魅力発信を行うとともに、商品の磨き上げや販路拡大の支援を行い、管内の知名度向上とイメージアップを図り、滞在型観光を促進し観光交流人口の増加につなげます。



観光商談会ブース



「おいしい檜山食さんぽガイド」ほか

令和3年度の主な実績

檜山管内の旬の食材と飲食店を一緒に紹介する「おいしい檜山 食さんぽガイド」の発行や函館蔦屋書店発行フリーマガジンへの檜山特集記事掲載により、ウィズコロナにおけるマイクロツーリズム促進を図りながら、食関連事業者対象セミナー開催や大阪で開催された観光商談会への出展により、アフターコロナに向けた人材育成や販路拡大支援を行いました。

関連するSDGsのゴール



02 檜山農業スタイル確立事業

カテゴリー 担い手確保・育成、農林水産業、教育

事業概要（令和2年～令和4年）

農家人口の半減予測を踏まえ、人口減少社会に対応した持続可能な檜山農業スタイルの確立のため、労働力の省力化が求められているハウス立茎アスパラガスを糸口とし、地域の実情に即したスマート農業を提案・実証します。

また、高校への出前授業や青年・女性農業者向け経営力向上研修会、農福連携の推進に向けた農作業体験会など、多様な担い手の育成や確保に取り組みます。



ハウス立茎アスパラガス自動かん水導入実証試験の様子

令和3年度の主な実績

ハウス立茎アスパラガスへの自動かん水導入実証試験やスマート農業研究会等を開催するとともに、高校への出前授業や小学校での農業体験学習、また農福連携推進のための農作業体験会等を行いました。

関連するSDGsのゴール



03 檜山の林業再生支援事業

カテゴリ

担い手・育成、農林水産業、ゼロカーボン



パネル展示

事業概要（令和2年～令和6年）

森林づくりを支える人材の確保・育成や、地域樹種であるスギの利用拡大、管内に古くから根付くヒバ(ヒノキアスナロ)の再生支援など、檜山の林業再生に向けた総合的な取組を推進します。

● 令和3年度の主な実績

スギなどの地域材を広く知ってもらうため、各町役場で巡回ポスター展を開催しました。また、担い手確保に向け、高校生向けの就職フェアに参加し、林業の仕事の内容や魅力などについて啓発を行いました。

関連するSDGsのゴール



04 ひやまの水産物販路拡大推進事業

カテゴリ

産業振興、農林水産業



日本の食品輸出エキスポでの商談の様子

事業概要（令和2年～令和3年）

主要魚種等の資源低迷により、著しく減少している漁業所得の安定・向上を図るため、漁業者、漁協、試験研究機関、行政機関等と連携し、檜山ブランドの浸透、未利用資源の利活用等を通じて、水産物の販路拡大、付加価値向上を推進します。

● 令和3年度の主な実績

日本の食品輸出エキスポへひやま漁協ナマコ協議会から檜山海参（ヒヤマハイシェン）を出展し、PRを行うとともに、商談を実施することで、販路拡大を図りました。

関連するSDGsのゴール





05 ひやまバリアフリーレジャーPR事業

カテゴリー

産業振興、保健福祉

事業概要（令和3年）

高齢者や障がい者など、誰でも障がい（バリア）なく旅行できる「バリアフリーレジャー」の受入体制整備を行い、旅行企画会社等へ積極的にPRを実施しています。



バリアフリー対応ノウハウ習得セミナーの様子

● 令和3年度の主な実績

様々な観光シーンにおいて誰もが安全・安心に旅行を楽しむことができる環境整備を促進し、バリアフリー観光におけるサービスの充実や向上を図るため、観光介助士中級レベルのノウハウ習得セミナーを開催しました。

関連するSDGsのゴール



06 オール檜山による物産・観光PR連携事業

カテゴリー

移住交流、地域資源、産業振興

事業概要（令和2年～令和3年）

管内の地域資源を活かしながら、来道外国人やシニア層等をターゲットとした受入体制を整えるとともに、管内の物産・観光資源を積極的にPRすることで誘客につなげます。



どさんこプラザ
「冬の檜山フェア」

ひやまに泊まる
うキャンペーン

● 令和3年度の主な実績

どさんこプラザ札幌店で「冬の檜山フェア」の開催や、日本橋高島屋大北海道展で江差追分PRステージを行ったほか、アフターコロナに向けてインバウンド需要獲得を図るPR動画の制作や、国道229号崩落等により落ち込んだ観光需要の回復を図るため、檜山町村会との共催による宿泊キャンペーン事業「ひやまに泊まるうキャンペーン」を行いました。

関連するSDGsのゴール



07 檜山地域関係人口創出事業

カテゴリー

移住交流、地域資源、担い手確保・育成

事業概要（令和2年～令和4年）

持続可能な地域社会を実現するため、地域のリーダーとなる人材や地域おこし協力隊の育成に取り組むほか、各町と連携を強化した広域的な移住・定住プロモーション活動の実施などにより、将来を担う人材の育成や関係人口の創出を図ります。



道南地域おこし協力隊オンライン研修会風景
※個人情報保護のため加工しています

● 令和3年度の主な実績

次世代を担う人材の育成に向け、人づくりオンラインセミナーや道南地域おこし協力隊研修会を開催するとともに、関係人口の創出に向け、ふるさと回帰フェア2021への参加やワーケーションをPRするためのリーフレットの制作などを行いました。

関連するSDGsのゴール

